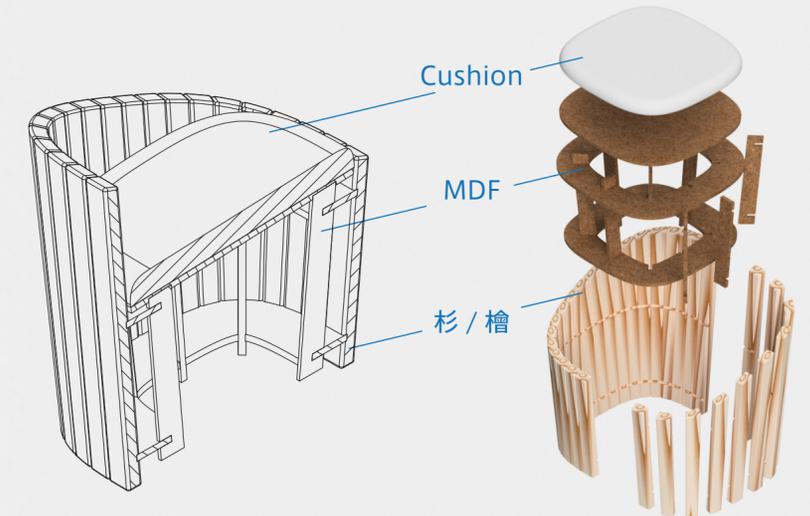
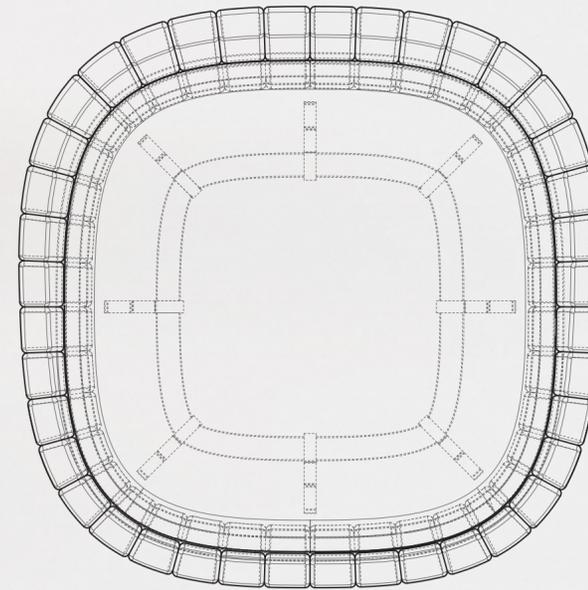


Ratsuka

家具において「杉・桧」材は非常に脆く繊細な素材である。

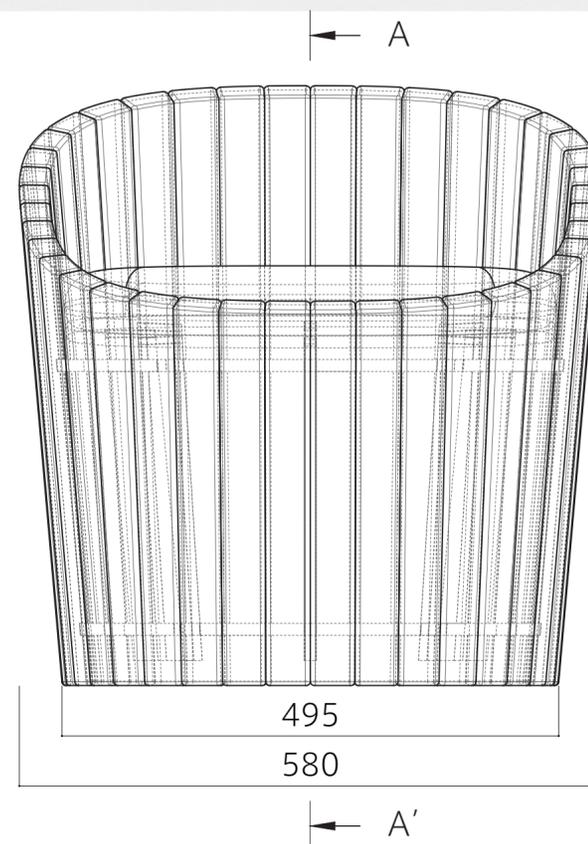
繊細さを補い美しい木肌を活かすには、従来の棒材でフレーム組みにはせず、躯体と仕上げ材を分ける仕様とした。楕円形に組まれた杉・桧の柱材は、互いに荷重を分散し合い「強固」となる。待ち合わせ・電話・休憩など「それぞれのひと時」にちょっとした腰掛けとなり次の動きを作り出す椅子である。最後に府内産杉・桧の美しい「色・艶・木肌」をふんだんに感じながら、施設のランドマーク的存在になることを願い、桂という地名から「Ratsuka」と名付けた。



A - A' 断面図

分解図

Sitting image



Plan / scale 1:5

